

Microsoft Windows 向け HP Operations Manager 9.0
用 Dell Smart Plug-in バージョン 3.0
ユーザーズガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2012 Dell Inc.

本書に使用されている商標 : Dell™、Dell のロゴ、Dell Boom™、Dell Precision™、OptiPlex™、Latitude™、PowerEdge™、PowerVault™、PowerConnect™、OpenManage™、EqualLogic™、Compellent™、KACE™、FlexAddress™、Force10™ および Vostro™ は Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Xeon®、Core® および Celeron® は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMD® は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron™、AMD Phenom™ および AMD Sempron™ は同社の商標です。Microsoft®、Windows®、Windows Server®、Internet Explorer®、MS-DOS®、Windows Vista® および Active Directory® は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat® および Red Hat® Enterprise Linux® は米国および/またはその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Novell® および SUSE® は米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。Oracle® は Oracle Corporation またはその関連会社、もしくはその両者の登録商標です。Citrix®、Xen®、XenServer® および XenMotion® は米国および/またはその他の国における Citrix Systems, Inc. の登録商標または商標です。VMware®、Virtual SMP®、vMotion®、vCenter® および vSphere® は米国またはその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。IBM® は International Business Machines Corporation の登録商標です。

2012 - 11

Rev. A00

目次

メモ、注意、警告.....	2
概要.....	6
Dell SPI バージョン 3.0 の新機能.....	7
Dell Smart Plug-in の主な機能と利点.....	9
HPOM コンソールに展開した Dell SPIv3.0	11
Dell Smart Plug-in について.....	13
ポリシーの自動展開.....	15
ポリシーの手動展開.....	16
対応 Dell デバイス.....	17
対応オペレーティングシステム.....	18
管理サーバー.....	18
管理下ノード.....	18
Dell Smart Plug-in (SPI) の使用.....	20
Dell デバイスの自動グループ化.....	20
Dell デバイスの正常性の監視.....	22
Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング.....	22
Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング.....	23
Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング.....	23
Dell MD ストレジアレイスケジュール済みステータスポーリング.....	23
Dell Connections License Manager の監視.....	23
Dell デバイスからの SNMP トラップの処理.....	24
Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)	24
Dell EqualLogic トラップ.....	24
Dell EqualLogic トラップ (手動確認)	25
Dell OOB Server トラップ (手動確認)	25
Dell Server トラップ.....	25
Dell Server トラップ (手動承認)	26
Dell SPI トラップメッセージの重大度について.....	26
SNMP トラップに基づく重大度の伝達.....	26
Dell サーバーからの Dell Remote Access ontroller (DRAC) コンソール (帯域内) の起動.....	27
ツールからの Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) の起動.....	27
ノードツリーからの Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) の起動.....	27
サービスツリーからの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール (帯域内) の起動.....	27
警告メッセージからの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール (帯域内) の起動.....	28
OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	28
ツールからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	28
ノードツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	29

サービスツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	29
警告メッセージからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	29
Dell サーバーからの OpenManage Server Administrator ウェブサーバーの起動.....	29
ツールからの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動.....	30
ノードツリーから OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを開く.....	30
サービスツリーからの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動.....	31
警告メッセージから OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを開く.....	31
DRAC からの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソールの起動.....	31
ツールからの DRAC コンソールの起動.....	31
ノードツリーからの DRAC コンソールの起動.....	32
サービスツリーからの DRAC コンソールの起動.....	32
警告メッセージからの DRAC コンソールの起動.....	32
OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	33
ツールからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	33
ノードツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	33
サービスツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	33
警告メッセージからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動.....	34
シャーシ管理コントローラ (CMC) コンソールの起動.....	34
ツールからの CMC コンソールの起動.....	34
ノードツリーからの CMC コンソールの起動.....	34
サービスツリーからの CMC コンソールの起動.....	35
警告メッセージからの CMC コンソールの起動.....	35
DRAC/MC コンソールの起動.....	35
ツールからの DRAC/MC コンソールの起動.....	35
ノードツリーからの DRAC/MC コンソールの起動.....	36
サービスツリーからの DRAC/MC コンソールの起動.....	36
警告メッセージからの DRAC/MC コンソールの起動.....	36
EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	36
ツールからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	37
ノードツリーからの EqualLogic PS Series Group Manager コンソールの起動.....	37
サービスツリーからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	37
警告メッセージからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動.....	37
MD Storage Manager コンソールの起動.....	38
ツールからの MD Storage Manager コンソールの起動.....	38
ノードツリーからの MD Storage Manager コンソールの起動.....	38
サービスツリーからの MD Storage Manager コンソールの起動.....	38
OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動.....	39
ツールからの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	39
ノードツリーからの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	39
サービスツリーからの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	39
警告メッセージからの OpenManage Essentials コンソールの起動.....	40
OpenManage Power Center コンソールの起動.....	40

ツールからの OpenManage Power Center コンソールの起動.....	40
警告メッセージからの OpenManage Power Center コンソールの起動.....	40
保証情報レポートの起動.....	40
ツールからの保証情報レポートの起動.....	41
ノードツリーからの保証情報レポートの起動.....	41
サービスツリーからの保証情報レポートの起動.....	41
警告メッセージからの保証情報レポートの起動.....	41
Dell Connections License Manager コンソールの起動.....	42
ツールからの Dell Connections License Manager の起動.....	42
サービスツリーからの Dell Connections License Manager の起動.....	42
警告メッセージからの Dell Connections License Manager の起動.....	42
応答のない Dell デバイス.....	43
応答のない Dell デバイスの表示.....	43
Knowledge Base の記事の表示.....	43
KB 記事を表示するには.....	43
Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング	44
インストーラの起動に時間がかかる.....	44
DellSPIConfigUtility がエラーを表示する.....	44
SNMP トラップメッセージが作成されない.....	44
DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される.....	44
Dell システム用にグローバルシステムステータスが取得されない.....	45
関連文書およびリソース.....	46
その他の必要マニュアル.....	46
デルへのお問い合わせ.....	46


概要

Dell Smart Plug-in (SPI) は、Dell システム向けにグループ化および監視機能を提供し、非効率なシステムが特定された場合に修正処置をとることができます。本ガイドは、Dell Smart Plug-in を Microsoft Windows 向け Hewlett Packard Operations Manager (HPOM) 9.0 で使用して Dell システムを監視するシステム管理者向けに作成されています。

Dell SPI を HPOM に統合することにより、HPOM コンソールを使用して、HPOM 内に検出される Dell デバイスの利用状況を監視できるようになります。

Dell SPI バージョン 3.0 の新機能

表 1. 新機能と機能性

新機能	機能性
12 世代に分類	<p>Dell の y9xx~yx2x 世代モノリシックおよびモジュラーサーバーを分類します。</p> <p> メモ: サーバー名の形式は yxxx で、y はアルファベット (たとえば M、R、T など) で、x は数字を示します。</p>
グループ化	<p>グループ :</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell Chassis の下にある Chassis Management Controller (CMC) および Dell Remote Access Controller/Modular Chassis (DRAC/MC) のデバイス。 • 該当の Dell Servers の下にある DRAC デバイス。 • 該当の Dell Servers の下にある iDRAC デバイス。 • 対応するシャーシに属するモジュラーサーバー。 • Dell Storage の下にある EqualLogic PS-Series アレイおよび PowerVault MD ストレージアレイ。
監視	<p>監視対象 :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 関連する iDRAC7 デバイスからの情報を使用し、12G OOB サーバーの正常性。 • DRAC デバイス (DRAC5 および iDRAC6)。 • シャーシ (CMC および DRAC/MC) • Dell Equallogic (EQL) ストレージアレイの正常性。 • Dell PowerVault MD ストレージアレイの正常性。
トラップベースの監視	<p>トラップベースで Dell サーバー、DRAC、帯域外 (OOB) Dell サーバー (iDRAC7)、シャーシ、および EqualLogic デバイスの正常性を監視します。</p>
警告の表示および監視	<p>帯域外 Dell サーバー、DRAC、CMC、および DRAC/MC デバイスからの、システムの電源状態の変化、電圧、ライセンス、Dell Equallogic (EQL) ストレージアレイデバイスの仮想ディスク、温度、電源装置、バッテリー、および vFlash メディアデバイスに関する警告を表示および監視します。</p>
新しいコンソール起動タスク	<p>以下を起動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell サーバーに関連付けられた Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール。 • ESXi オペレーティングシステムでインストールされた Dell サーバー上の iDRAC7 デバイ

新機能	機能性
	<p>ス用 OpenManage Server Administrator (OMSA) Web Server コンソール。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HPOM 管理ステーションから iDRAC7 デバイスを調査するための OpenManage Server Administrator コンソール。 • Dell シャーシ向け DRAC / MC および CMC コンソール。 • Dell EqualLogic ストレージアレイを調査するための HPOM 管理ステーションの EqualLogic (EQL) Group Manager コンソール。 • HPOM 管理ステーションから Dell Modular Disk (MD) ストレージアレイを調査するための MD ストレージマネージャ Storage Manager コンソール。 • HPOM 管理ステーションの OpenManage Essentials (OME) コンソール。 • HPOM 管理ステーションから OpenManage Power Center Console (OMPC) を起動。 • 特定の Dell システムまたは Dell デバイス用の Warranty Report (保証情報レポート) を起動。 • Dell Connections License Manager コンソールを起動。
Dell SPI ライセンス	<ul style="list-style-type: none"> • 12 世代 Dell PowerEdge サーバーの iDRAC7 経由エージェントなし、帯域外監視のライセンスサポート。 • Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性、ライセンス使用可否を監視し、DCLM コンフィギュレーションパラメータを検証。
Knowledge Base の記事	すべての警告に関連する Knowledge Base の記事。
応答しない Dell デバイス	アクセスできない Dell デバイスを応答しない Dell デバイスと分類し、以前にグループ化されていても次のグループ化サイクルで応答しないノードが、 応答しない Dell デバイス ノードの階層構造でリストされます。

Dell Smart Plug-in の主な機能と利点

Dell SPI バージョン 3.0 は、Dell システムおよび Dell デバイスの管理用に次の機能を提供します。

表 2. 機能と機能性

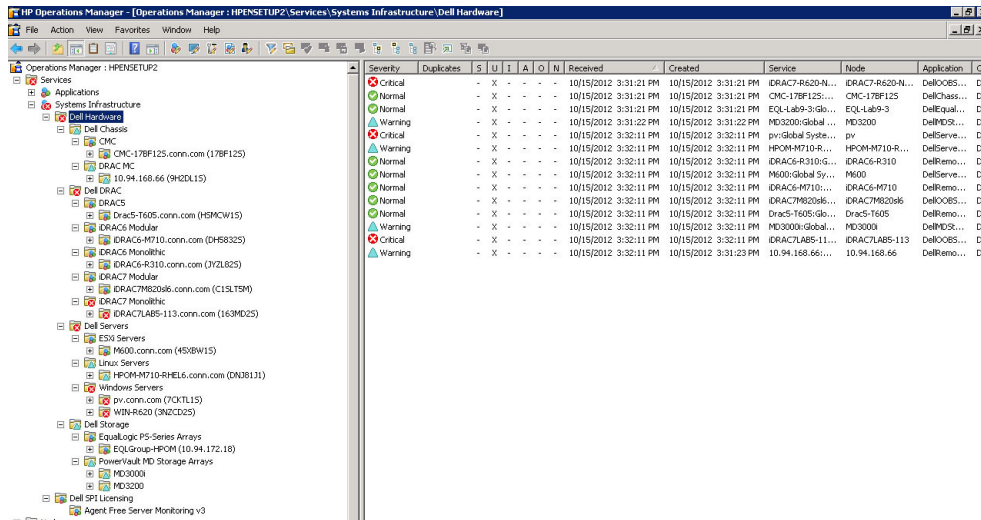
機能	機能性
自動グループ化	サービスグループの下に Dell ハードウェア および Dell SPI ライセンス グループを、ノードグループの下に Dell 管理下システム グループを作成して Dell システムをグループ化し、これらを HPOM コンソール内のサポートされている Windows、Linux、VMware ESXi の各オペレーティングシステム、Dell DRAC、Dell シャーシ、および Dell ストレージで管理下または外部ノードとして検出します。詳細に関しては、「 Dell デバイスの自動グループ化 」を参照してください。
グローバル正常性管理	定期的に、 Dell ハードウェア サービスグループの下にグループ化された Dell システムのグローバルな正常性を監視します。詳細に関しては、「 Dell デバイスの正常性の監視 」を参照してください。
SNMP トラップ処理	Dell システムおよびサーバー OOB (iDRAC7)、DRAC5、iDRAC6、DRAC/MC、CMC、および Dell EqualLogic デバイス上で実行されている OpenManage のストレージ管理 (ストレージシステム) エージェント、Server Administrator で生成された簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) トラップを処理します。詳細に関しては、「 Dell デバイスからの SNMP トラップの処理 」を参照してください。
Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) の起動	Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール を、HPOM コンソール内の該当する Dell サーバー (帯域内) からの DRAC 警告の問題解決のためにツールとして起動します。詳細に関しては、「 Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Server Administrator (OMSA) コンソールの起動	OpenManage Server Administrator コンソール を、Windows および Linux システムからの警告の問題解決のためにツールとして HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 Launching OpenManage Server Administrator (OMSA) コンソールの起動 」を参照してください。
Open Manage Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動	Server Administrator Web Server コンソール を、HPOM コンソールからツールとして起動して、警告メッセージの問題解決のために ESXi システムに接続します。詳細に関しては、「 OpenManage Server Administrator Web Server の起動 」を参照してください。

機能	機能性
DRAC コンソールの起動	DRAC コンソールを、HPOM コンソール内の Dell DRAC デバイスからの DRAC の警告の問題解決のためのツールとして起動します。詳細に関しては、「 DRAC からの Dell Remote Access ontroller (DRAC) コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Server Administrator コンソールの起動	OpenManage Server Administrator コンソールを、OOB サーバー (iDRAC7) からの警告の問題解決のためのツールとして HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 DRAC からの OpenManage Server Administrator コンソールの起動 」を参照してください。
シャーシ管理コントローラ (CMC) コンソールの起動	CMC コンソールを、CMC デバイスからの警告の問題解決のためにツールとして HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 シャーシ管理コントローラ (CMC) コンソールの起動 」を参照してください。
Dell Remote Access コントローラ / モジュールシャーシ (DRAC/MC) コンソールの起動	DRAC/MC コンソールを、DRAC/MC デバイスからの警告の問題解決のためにツールとして HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 DRAC/MC コンソールの起動 」を参照してください。
EqualLogic (EQL) Group Manager コンソールの起動	EQL Group Manager コンソールを、Dell EqualLogic ストレージレイからの警告の問題解決のためのツールとして、HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 EqualLogic Group Manager Group Manager コンソールの起動 」を参照してください。
MD Storage Manager コンソールの起動	MD Storage Manager コンソールを、Dell MD ストレージレイからのリカバリ失敗メッセージを表示するためのツールとして HPOM コンソールから起動します。詳細に関しては、「 MD Storage Manager コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動	OpenManage Essentials をツールとして HPOM コンソールから起動して、Dell サービスを検出、監視、および管理します。詳細に関しては、「 OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動 」を参照してください。
OpenManage Power Center (OMPC) コンソールの起動	OpenManage Power Center をツールとして HPOM コンソールから起動して、管理コンソール経由でデータセンター内の消費電力および温度を監視および管理します。詳細に関しては、「 OpenManage Power Center コンソールの起動 」を参照してください。
保証情報レポートの起動	保証情報レポートをツールとして HPOM コンソールから起動して、特定の Dell システムまたは Dell デバイスに関する保証情報を取得します。詳細に関しては、「 保証情報レポートの起動 」を参照してください。

機能	機能性
Dell Connections Manager コンソールの起動	Dell Connections License Manager Console をツールとして HPOM コンソールから起動して、使用済みのライセンスの数を表示します。詳細に関しては、「 Dell Connections License Manager コンソールの起動 」を参照してください。
応答なし Dell デバイス	アクセス不能な Dell デバイスを 応答しない Dell デバイス として分類します。詳細に関しては、「 応答しない Dell デバイス 」を参照してください。
Knowledge Base (KB) の記事	警告状態のサマリ、原因、およびそれ解決するための手順に関する情報を掲載した Knowledge Base の記事を表示します。詳細に関しては、「 Knowledge Base の記事の表示 」を参照してください。

HPOM コンソールに展開した Dell SPIv3.0

次の図に、HPOM コンソールと Dell SPIv3.0 を示します。



HP Operations Manager - [Operations Manager: HPENSETUP2/Nodes]

File Action View Favorites Window Help

Operations Manager: HPENSETUP2

Services

Nodes

Del Managed Systems

CMC

CMC-178F125.conn.com (178F125)

DRAC MC

10.94.168.66 (942D115)

DRAC

DRAC5

Drac5-T605

DRAC6 Modular

DRAC6-M710

DRAC6 Monolithic

DRAC6-R310

DRAC7 Modular

DRAC7M82096

DRAC7 Monolithic

DRAC7-R620-New

DRAC7LABS-113

Del Servers

Modular Servers

HPOM-M710-RHEL6.conn.com (DN8131)

M600.conn.com (452BW15)

Monolithic Servers

pv.conn.com (2CKTL15)

MD3620 (R4ZCD25)

Del Storage

EqualLogic PS-Series Arrays

EQLogic-HPOM (10.94.172.18)

PowerVault MD Storage Arrays

MD3000

MD3200

Del Unresponsive Devices

HP Defined Groups

10.94.168.66

CMC-178F125

Drac5-T605

EQ-1889-3

EQ-PS6000

HPENSETUP2 (Management Server)

HPOM-M710-RHEL6

DRAC6-M710

DRAC6-R310

Severity	Duplicates	S	U	I	A	O	N	Received	Created	Service	Node	Application	Object
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 12:10:46...	10/15/2012 12:10:46...	Agent Free Ser...	HPENSETUP2 (...)	DelSRV...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:03:01 PM	10/15/2012 3:03:01 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:05:23 PM	10/15/2012 3:05:23 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:09:02 PM	10/15/2012 3:09:02 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:11:27 PM	10/15/2012 3:11:27 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:22:03 PM	10/15/2012 3:22:03 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	-	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:25:08 PM	10/15/2012 3:25:08 PM	HP Open...	HPENSETUP2 (...)	HP Open...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:31:21 PM	10/15/2012 3:31:21 PM	EQ-1889-3-Glo...	EQ-1889-3	DelEquip...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:31:21 PM	10/15/2012 3:31:21 PM	CMC-178F125:...	CMC-178F125	DelChass...	DelSch.
Critical	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:31:21 PM	10/15/2012 3:31:21 PM	DRAC7-R620-N...	DRAC7-R620-N...	DelIOBS...	DelSch.
Warning	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:31:22 PM	10/15/2012 3:31:22 PM	MD3000Global...	MD3000	DelMDS...	DelSch.
Warning	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:31:23 PM	10/15/2012 3:31:23 PM	10.94.168.66:...	10.94.168.66	DelRemo...	DelSch.
Critical	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	DRAC7LABS-11...	DRAC7LABS-113	DelIOBS...	DelSch.
Warning	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	MD3000:Glo...	MD3000	DelMDS...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	Drac5-T605:Glo...	Drac5-T605	DelRemo...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	DRAC7M82096...	DRAC7M82096	DelIOBS...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	DRAC6-M710:...	DRAC6-M710	DelRemo...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	M600-Global Sy...	M600	DelServe...	DelSch.
Normal	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	DRAC6-R310-G...	DRAC6-R310	DelRemo...	DelSch.
Warning	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	HPOM-M710-R...	HPOM-M710-R...	DelServe...	DelSch.
Critical	-	X	-	-	-	-	-	10/15/2012 3:32:11 PM	10/15/2012 3:32:11 PM	pv:Global Syste...	pv	DelServe...	DelSch.

Dell Smart Plug-in について

Dell SPI は、次のポリシーで構成されます。

- Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリング
- Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング
- Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)
- Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell EqualLogic トラップ
- Dell EqualLogic トラップ (手動確認)
- Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
- Dell OOB サーバートラップ (手動確認)
- Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング
- Dell Server トラップ
- Dell サーバートラップ (手動確認)

表 3. ポリシーファイルおよびその説明

ポリシーファイル	説明
Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリング	本ポリシーは定期的に Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性およびライセンスの使用をポーリングし、DCLM の設定パラメータを検証して該当のステータス情報を HP Operations Manager コンソールに提供します。
Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング	本ポリシーは定期的に、 Dell 管理下システム 下にグループ化された DRAC およびシャーシにポーリングを行い、システムの正常性ステータス情報を取得します。
Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)	本ポリシーは Dell Remote Access Controller (DRAC)、Modular Chassis (DRAC/MC)、および Chassis Management Controller (CMC) が生成した SNMP トラップを処理し、それぞれのメッセージを HP Operations Manager コンソールに送信します。これらのメッセージの確認は手動で行う必要があります。
Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング	本ポリシーは定期的に Dell 管理下システム 下にグループ化された EqualLogic Storage Arrays をポーリングして、HP Operations Manager コンソールに正常性ステータス情報を提供します。
Dell EqualLogic トラップ	本ポリシーは Dell EqualLogic Storage Arrays で生成された SNMP トラップを処理して、該当する警告を HP Operations Manager コンソールに送信します。
Dell EqualLogic トラップ (手動確認)	Dell EqualLogic ストレージアレイで生成された SNMP トラップを処理して、該当するメッセージを HP Operations Manager コンソールに送信します。このメッセージは手動で確認する必要があります。

ポリシーファイル	説明
Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング	本ポリシーは定期的に Dell 管理下システム 下にグループ化された PowerVault MD ストレージアレイをポーリングして、 HP Operations Manager コンソールに正常性ステータス情報を提供します。
Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー	本ポリシーはすべての管理下および外部ノードをスキャンして、サポートされている Dell サーバー、 DRAC 、シャーシ、ストレージを識別し、これらを HPOM コンソール上の Dell 管理下システム 下にグループ化します。
Dell OOB サーバートラップ (手動確認)	Dell OOB サーバーで生成された SNMP トラップを処理して、該当するメッセージを HP Operations Manager コンソールに送信します。このメッセージは手動で確認する必要があります。
Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング	このポリシーは、 Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell システムを定期的にポーリングし、システム状態ステータスを取得します。
Dell Server トラップ	本ポリシーは、 Dell サーバーからの Server Administrator およびストレージシステムの SNMP トラップを処理し、該当するメッセージを HPOM コンソールに送信します。本ポリシーは、システム内で受信されたサポートされている関連トラップのグローバルなシステムステータスを取得します。
Dell サーバートラップ (手動確認)	本ポリシーは、 Dell サーバーからの Server Administrator およびストレージシステムの SNMP トラップを処理し、該当するメッセージを HPOM コンソールに送信します。このメッセージは手動で確認する必要があります。警告の自動相関はサポートしていません。

ポリシーの自動展開

Dell SPI をインストールする際、Dell SPI ポリシーを管理サーバーに自動的に展開することができます。

ポリシーを自動で展開すると、そのポリシーはデフォルトのスケジュールに従って実行されます。次のポリシーが自動で展開されます。

- Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリング
- Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング
- Dell DRAC およびシャーシトラップ（手動確認）
- Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell EqualLogic トラップ
- Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
- Dell OOB Server トラップ（手動確認）
- Dell Server トラップ
- Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング


ポリシーの手動展開

Dell SPI のインストール完了後に、手動でポリシーを展開できます。

手動でポリシーを展開するには次の手順を実行します。

1. HPOM コンソールを起動し、**ポリシー管理** → **ポリシーグループ** → **Dell デバイス用 SPI** と移動します。
2. 展開したいポリシーを選択します。
3. 右クリックし、**すべてのタスク** → **展開先** と選択します。
ポリシーの**展開先** 画面が表示されます。
4. 管理サーバーを選択し、**OK** をクリックします。

ポリシーが管理サーバーに展開され、デフォルトのスケジュールに従って実行されます。手動でポリシーを実行するときに、デフォルトのスケジュールを変更することができます

 **メモ:** ポリシーは、管理下ノードではなく、管理サーバーのみに展開するようにしてください。

対応 Dell デバイス

HPOM 用 Dell SPI は次の Dell デバイスを管理下ノードまたは外部ノードとしてサポートします。

- Dell PowerVault システム — Server Administrator バージョン 6.2~7.1 をインストールした Windows システムのサポート。
- Dell PowerEdge システム — Server Administrator バージョン 6.2~7.1 およびサポートされている Windows オペレーティングシステムをインストールしている y9xx~yx2x (両シリーズを含む) のシステムの完全サポート。
- Dell PowerEdge システム — Server Administrator バージョン 6.2~7.1 と EXSi バージョン 4.0 以降、またはサポートされている Linux オペレーティングシステムをインストールしている y9xx~yx1x (両シリーズを含む) のシステムの完全サポート。
- Dell EqualLogic デバイス — EQL Logic PS Series アレイのサポート。
- Dell PowerVault MD Storage Array デバイス — MD ストレージアレイデバイスのサポート。

対応オペレーティングシステム

以下は、管理下サーバーおよび管理下ノードでサポートされているオペレーティングシステムです。

管理サーバー

管理サーバーに関して。

『Windows 向け HPOM 9.0 インストールガイド』に記載されているガイドラインのとおり、管理サーバーのハードウェア、ソフトウェア、およびオペレーティングシステム要件に従うようにしてください。

管理下ノード

次の表は、管理下ノードでサポートされるオペレーティングシステムの一覧です。

表 4. 管理下ノードでサポートされているオペレーティングシステム

Windows	Linux	ESXi
Windows Server 2003	Red Hat Enterprise Linux (4.7、4.8) : <ul style="list-style-type: none">• x86_64• x86_32	VMware ESXi 4.0 サーバー。
Windows Server 2003 R2 SP2	Red Hat Enterprise Linux (5、5.3、5.5、6.0) サーバー : <ul style="list-style-type: none">• x86_64• x86_32	VMware ESXi 4.0 U1 サーバー
Windows Storage Server 2003	RedHat Enterprise Linux 6 SP1 <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 4.0 U2 サーバー
Windows Storage Server 2003 R2 SP2	RedHat Enterprise Linux 5 SP7 <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 4.0 U3 サーバー
Windows Small Business Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise Server (10、10 SP2、10SP3、11) <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 4.1 サーバー
Windows Small Business Server 2008 SP2	SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 : <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 4.0 U1 サーバー
Windows Small Business Server 2008 R2	SuSE Enterprise Linux 11 SP2 <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 4.0 U2
Windows Small Business Server 2011 Essentials	SuSE Enterprise Linux 10 SP4 <ul style="list-style-type: none">• x86_64	VMware ESXi 5.0 P1

Windows	Linux	ESXi
Windows Small Business Server 2011 Standard		
Windows Server 2008		
Windows Server 2008 HPC Edition R2		
Windows Server 2008 HPC Edition R2 SP1		
Windows Server 2008 R2		
Windows Server 2008 R2 SP1		
Windows Essential Business Server 2008 SP1		
Windows Storage Server 2008		
Windows Storage Server - システムサーバー		
Windows Unified DataStorage Server 2003		
Windows Unified DataStorage Server 2008		

Dell Smart Plug-in (SPI) の使用

本章では、HP Operations Manager (HPOM) 管理サーバーに Dell SPI をインストールした後に実行できるさまざまな操作について説明しています。次の機能を実行できます。

- Dell システムの自動グループ化。詳細に関しては、「[Dell デバイスの自動グループ化](#)」を参照してください。
- Dell デバイスの監視。詳細に関しては、「[Dell デバイスの正常性の監視](#)」を参照してください。
- Dell デバイスからの SNMP トラップの処理。詳細に関しては、「[Dell デバイスからの SNMP トラップの処理](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての DRAC (帯域内) の Dell サーバーからの起動。詳細に関しては、「[Dell Remote Access Controller \(DRAC\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての OpenManage Server Administrator の起動。詳細に関しては、「[OpenManage Server Administrator \(OMSA\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソールからのツールとしての Server Administrator Web Server の起動。詳細に関しては、「[Open Manage Server Administrator ウェブサーバーコンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての DRAC の起動。詳細に関しては、「[DRAC からの Dell Remote Access Controller \(DRAC\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての OpenManage Server Administrator の DRAC からの起動。詳細に関しては、「[DRAC からの OpenManage Server Administrator コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての Chassis Management Controller (CMC) の Dell シャーシからの起動。詳細に関しては、「[シャーシ管理コントローラ \(CMC\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての DRAC/MC の Dell シャーシからの起動。詳細に関しては、「[DRAC/MC コンソールの起動](#)」を参照してください。
- EqualLogic Group Manager コンソールの起動。詳細に関しては、「[EqualLogic Group Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。
- MD Storage Manager コンソールの起動。詳細に関しては、「[MD Storage Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての OpenManage Essentials (OME) の、ツール、サービス、ノード、および警告メッセージからの起動。詳細に関しては、「[OpenManage Essentials \(OME\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての OpenManage Power Center (OMPC) の、ツールおよび警告メッセージからの起動。詳細に関しては、「[OpenManage Power Center コンソールの起動](#)」を参照してください。
- 保証情報レポートを HPOM コンソール上のツールとして起動して、選択した Dell システムの保証情報を表示。詳細に関しては、「[保証情報レポートの起動](#)」を参照してください。
- HPOM コンソール上のツールとしての Dell Connections License Manager の Dell SPI ライセンスからの起動。詳細に関しては、「[Dell Connections License Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。
- 警告メッセージに関連する Knowledge Base (KB) 記事の表示。詳細に関しては、「[Knowledge Base の記事の表示](#)」を参照してください。

Dell デバイスの自動グループ化

自動グループ化ポリシー、Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシーは、スケジュールによるタスクです。本ポリシーは毎週日曜日の 4 時に実行されるようスケジュール済みです。このデフォルトのスケジュールは必要に応じて変更することができます。

ノードグループ下の Dell デバイスの自動グループ化

- 自動グループ化ポリシーで、HPOM コンソール上の Dell 管理下システムノードグループ下にある次の Dell PowerEdge、PowerVault システム、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および応答のない Dell デバイスを識別してグループ化します。

- Dell サーバー（帯域内）
 - * サポートされる Windows または Linux オペレーティングシステムを実行している、**Server Administrator** をインストール済みで **SNMP** が有効化されているシステムをグループ化します。
 - * サポートされるバージョンの **ESXi** を実行している、**Server Administrator** がインストール済みで **WSMAN** (OEM CIM プロバイダ) が有効化されているシステムをグループ化します。
- Dell サーバー（帯域外）
 - * **Dell Connections License Manager (DCLM)** で有効なライセンスが利用可能な場合に限り、**iDRAC7** デバイスをグループ化します。
- **Dell DRAC** — **DRAC5**、および **iDRAC6** をグループ化します。
- **Dell シャーシ** — **CMC** および **DRAC/MC** デバイスをグループ化します。
- **Dell ストレージ** — **EqualLogic PS Series** アレイデバイスおよび **PowerVault MD** ストレージアレイをグループ化します。
- **応答のない Dell デバイス** — アクセスできない **Dell** デバイスをグループ化します。
- **PowerEdge** および **PowerVault** システムを、ハードウェア構成に応じて **Dell モノリシックサーバー** と **Dell モジュラーサーバー** の2つのカテゴリにグループ分けします。
 - **Dell モジュラーサーバー** — すべてのモジュラーサーバーをグループ化します。
 - **Dell モノリシックサーバー** — すべてのモノリシックサーバーをグループ化します。

ノードツリーに Dell システムを表示するには

- HPOM コンソールのノード下で、**Dell 管理下システム** をクリックします。

サービスグループ下の Dell デバイスの自動グループ化

- 自動グループ化ポリシーは、HPOM コンソール上の **Dell ハードウェア** サービスグループにある次の **Dell PowerEdge**、**PowerVault** システム、**Dell DRAC**、**Dell シャーシ** および **Dell ストレージ** を識別してグループ化します。
 - **CMC** デバイスの **CMC** サービスグループ、**DRAC/MC** デバイスの **DRAC MC** サービスグループを、HPOM コンソールの **サービスツリー** の **Dell シャーシ** の下にホスト名（サービスタグ）で作成します。
 - **DRAC5** デバイスの **DRAC5** サービスグループ、**iDRAC6** モジュラーデバイスの **iDRAC6 モジュラー** サービスグループ、**iDRAC6** モノリシックデバイスの **iDRAC6 モノリシック** サービスグループ、**iDRAC7** モジュラーデバイスの **iDRAC7 モジュラー** サービスグループ、**iDRAC7** モノリシックデバイスの **iDRAC7 モノリシック** サービスグループを、HPOM コンソールの **サービスツリー** にある **Dell DRAC** の下に、ホスト名（サービスタグ）で作成します。
 - **Windows** システムの **Windows Servers** サービスグループ、**ESXi** システムの **ESXi Servers** サービスグループ、**Linux** システムの **Linux Servers** サービスグループを、HPOM コンソールの **サービスツリー** の **Dell サーバー** の下にホスト名（サービスタグ）で作成します。
 - **EqualLogic** デバイスの **EqualLogic PS Series** アレイサービスグループ、**MD** ストレージアレイデバイスの **PowerVault MD ストレージアレイ** サービスグループを、HPOM コンソールの **サービスツリー** の **Dell ストレージ** の下に作成します。

サービスツリーの Dell ハードウェアの下に Dell システムを表示するには

- HPOM コンソールの **サービス** の下で、**システムインフラストラクチャ** → **Dell ハードウェア** とクリックします。
- **Dell Connections License Manager (DCLM)** で有効なライセンスを使用可能な場合に限り、自動グループ化ポリシーにより **iDRAC7** デバイスが分類されます。

 **メモ:** iDRAC7 デバイスを分類する前に、Dell Connections License Manager ウェブサービスの URL を設定します。詳細に関しては、『*Microsoft Windows 向け HP Operations Manager 9.0 用 Dell Smart Plug-in バージョン 3.0 インストールガイド*』の「**Dell 接続ライセンスマネージャウェブサービス URL の設定**」の項を参照してください。

- HPOM コンソールのサービスツリー内の **Dell SPI ライセンス** の下に、**Agent Free Server Monitoring v3** サービスグループを作成します。

Dell SPI ライセンスをサービスツリーに表示するには

- HPOM コンソールのサービスの下で、システムインフラストラクチャ → **Dell SPI ライセンス** とクリックします。


Dell デバイスの正常性の監視

スケジュールされたポリシーを使用して、Dell デバイスの正常性を監視することができます。スケジュール済みポリシーは、毎日 2 時に Dell システムのグローバルなシステムステータスをアップデートします。このポリシーは、サービス階層構造の Dell ハードウェアグループ下にある Dell デバイスにポーリングを行い、システムのグローバルなステータスを取得して該当する重要度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

Dell SPI はスケジュールされた次のポリシーを提供します。

- Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング
- Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング
- Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング
- Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング

グローバルシステムステータスは、システム全般の正常性です。ただし、システムの個別のコンポーネントの正常性は異なることがあります。Dell システムの個別のコンポーネントの正常性を確認するには、Dell デバイスに関連付けられた対応するツールを起動します。

 **メモ:** Dell ハードウェア自動グループ化ポリシーの初回実行まで、Dell システムのグローバルな正常性ステータスは HPOM コンソールには表示されず、Dell システムは Dell 管理下システムおよび Dell ハードウェアグループの下にグループ化されます。

Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング

Dell サーバースケジュール済みステータスポーリングを使用して、Dell サーバーおよび iDRAC7 の正常性を監視できます。

個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。

- Windows または Linux システムで、**Server Administrator** ツールを起動します。詳細に関しては、「[OpenManage Server Administrator \(OMSA\) コンソールの起動](#)」を参照してください。
- ESXi システムで、**Server Administrator Web Server Console** ツールを起動して、Server Administrator にアクセスします。詳細に関しては、「[OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動](#)」を参照してください。
- OOB サーバーおよび iDRAC7 デバイスで、**DRAC コンソール** ツールを起動します。詳細に関しては、「[Dell Remote Access controller \(DRAC\) コンソールの起動](#)」を参照してください。

このポリシーは、**Dell サーバースケジュール済みステータス** の下のシステムの正常性ステータス並びに、サービスおよび ノードツリー下の **Dell DRAC グローバルシステムステータス** の正常性ステータスも更新します。

Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリング

Dell DRAC およびシャーシスケジュール済みステータスポーリングを使用して、Dell DRAC の正常性および Dell シャーシデバイスを監視できます。

個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。

- Dell DRAC デバイスで、**DRAC コンソール** および **OpenManage Server Administrator コンソールの起動** ツールを起動します。詳細に関しては、「[DRAC からの Dell Remote Access Controller \(DRAC\) コンソールの起動](#)」および「[DRAC からの OpenManage Server Administrator コンソールの起動](#)」を参照してください。
- Dell シャーシデバイスで、**CMC コンソール** および **DRAC/MC コンソール** ツールを起動します。詳細に関しては、「[シャーシ管理コントローラ \(CMC\) コンソールの起動](#)」および「[DRAC/MC コンソールの起動](#)」を参照してください。

このポリシーは、**Dell DRAC グローバルシステムステータス** の下のシステムの正常性ステータス並びに、**サービス** および **ノード** ツリー下の **Dell Chassis グローバルシステムステータス** の正常性ステータスも更新します。

Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリング

Dell EqualLogic アレイスケジュール済みステータスポーリングを使用して、Dell EqualLogic デバイスの正常性を監視できます。

個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。

- Dell EqualLogic で、**EqualLogic Group Manager コンソール** ツールを起動します。詳細に関しては、「[EqualLogic Group Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。

このポリシーは、**サービス** および **ノード** ツリーの下にある **Dell ストレージグローバルシステムステータス** にあるシステムの正常性ステータスもアップデートします。

Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリング

Dell MD ストレージアレイスケジュール済みステータスポーリングを使用して、Dell PowerVault MD ストレージアレイデバイスの正常性を監視できます。

個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。


- Dell PowerVault MD ストレージアレイデバイスで、**MD ストレージマネージャコンソール** ツールを起動します。詳細に関しては、「[MD Storage Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。

このポリシーは、**サービス** および **ノード** ツリーの下にある **Dell Storage グローバルシステムステータス** にあるシステムの正常性ステータスもアップデートします。

Dell Connections License Manager の監視

毎日 3 時に実行するようスケジュール済みの Dell Connections License Manager スケジュール済みステータスポーリングを使用して、Dell Connections License Manager を監視できます。このポリシーは Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性およびライセンスの使用を監視し、DCLM の設定パラメータを検証して該当する重要度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

使用可能なライセンス数を確認するには、Dell 接続ライセンスマネージャコンソール起動ツールを起動します。詳細に関しては、「[Dell Connections License Manager コンソールの起動](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシーの初回実行、およびエージェントなしサーバー監視を行う v3 デバイスが分類されるまで、Dell Connections License Manager のグローバル正常性ステータスは HPOM コンソールには表示されません。

Dell デバイスからの SNMP トラップの処理

Dell SPI は SNMP インターセプタポリシーを使用して SNMP トラップを処理します。あらかじめ定義された規則により、Dell デバイスから管理サーバーに送信されたすべての SNMP トラップを処理し、書式付きメッセージを生成して、HPOM コンソールに送信します。

Dell SPI は次の SNMP ポリシーを提供します。

- Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)
- Dell EqualLogic トラップ
- Dell EqualLogic トラップ (手動確認)
- Dell OOB Server トラップ (手動確認)
- Dell Server トラップ
- Dell Server トラップ (手動確認)

Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)


このポリシーでトラップ関連機能は無効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。Dell リモートアクセスコントローラ (RAC)、モジュールシャーシ (DRAC/MC)、およびシャーシ管理コントローラ (CMC) から受信するすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. すべての **正常**、**重要**、および **警告** トラップを、ノードのアクティブメッセージブラウザに保持します。トラップの確認は手動で行ってください。
 - このポリシーでは、ノードからのトラップの相関は行われず、トラップの自動認識も行われません。
3. ノードのグローバルシステムステータスを取得して、グローバルシステムステータスと一緒に、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。


Dell EqualLogic トラップ

このポリシーでトラップ関連機能は有効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。Dell EqualLogic デバイスから受信したすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. **正常** なトラップのすべてに対し、ポリシーはメッセージを自動認識し、アクティブメッセージブラウザから認識済みメッセージブラウザへメッセージを移動させます。
3. すべての **重要** および **警告** のトラップではポリシーにより、致命的または警告のトラップの問題が解決されたという情報と共に、受信したトラップを自動確認します。致命的および警告のメッセージはアクティブメッセージブラウザに保持されます。
 - トラップに関する詳細に関しては、Dell サポートサイト dell.com/support/manuals の『Dell SPI トラップ相関ガイド』を参照してください。

 **メモ:** アクティブメッセージブラウザに、特定の Dell EqualLogic デバイスの SNMP トラップに関連するメッセージが存在し、SNMP インターセプタポリシーが同じトラップを再度受け取った場合、メッセージ抑制が有効化されていれば既存のトラップの重複としてカウントされません。


4. このポリシーはこのほか、ノードのグローバルシステムステータスを取得して、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。

 **メモ:** ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性ステータスを更新しない場合があります。

Dell EqualLogic トラップ (手動確認)

このポリシーでトラップ関連機能は無効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。Dell EqualLogic デバイスから受信したすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. すべての **正常**、**重要**、および **警告** トラップを、ノードのアクティブメッセージブラウザに保持します。トラップの確認は手動で行ってください。
 - このポリシーでは、ノードからのトラップの相関は行われず、トラップの自動認識も行われません。
3. ノードのグローバルシステムステータスを取得して、グローバルシステムステータスと一緒に、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。

 **メモ:** 一度に展開できるポリシーは、管理サーバー上の EQL トラップ (手動確認または EQL トラップポリシーのいずれか1つのみです)。

Dell OOB Server トラップ (手動確認)


このポリシーでトラップ関連機能は無効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。Dell サーバー (帯域外) から受信したすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。


1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. すべての **正常**、**重要**、および **警告** トラップを、ノードのアクティブメッセージブラウザに保持します。トラップの確認は手動で行ってください。
 - このポリシーでは、ノードからのトラップの相関は行われず、トラップの自動認識も行われません。
3. ノードのグローバルシステムステータスを取得して、グローバルシステムステータスと一緒に、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。

Dell Server トラップ

このポリシーでトラップ関連機能は有効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。Dell システムから受信したすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. **正常** なトラップのすべてに対し、ポリシーはメッセージを自動認識し、アクティブメッセージブラウザから認識済みメッセージブラウザへメッセージを移動させます。
3. すべての **重要** および **警告** のトラップではポリシーにより、致命的または警告のトラップの問題が解決されたという情報と共に、受信したトラップを自動確認します。致命的および警告のメッセージはアクティブメッセージブラウザに保持されます。
 - トラップ関連の詳細に関しては、Dell サポートサイト dell.com/support/manuals の『Dell SPI トラップ関連ガイド』を参照してください。


-  **メモ:** アクティブメッセージブラウザに、特定の Dell システムの SNMP トラップに関連するメッセージが存在し、SNMP インターセプタポリシーが同じトラップを再度受け取った場合、メッセージ抑制が有効化されていれば既存のトラップの重複としてカウントされます。
- 4. このポリシーはこのほか、ノードのグローバルシステムステータスを取得して、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。

 **メモ:** ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性ステータスを更新しない場合があります。

Dell Server トラップ (手動承認)

このポリシーでトラップ関連機能は無効で、Dell SPI のインストール時にはこのポリシーを自動で展開できません。デルデバイスから受信したすべてのトラップについて、次の方法でトラップを処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. すべての **正常**、**重要**、および **警告** トラップを、ノードのアクティブメッセージブラウザに保持します。トラップの承認は手動で行ってください。
 - このポリシーでは、ノードからのトラップの相関は行われず、トラップの自動認識も行われません。
3. ノードのグローバルシステムステータスを取得して、グローバルシステムステータスと一緒に、ノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。現在のグローバルシステムステータスは、**service** の階層構造にあるそのノードの **グローバルシステムステータス** で確認できます。

 **メモ:** 一度に展開できるポリシーは、サーバートラップまたはサーバートラップ (手動承認) のいずれか1つのみです。

Dell SPI トラップメッセージの重大度について

トラップにはプローブやセンサーで記録された値が含まれることが少なくありません。プローブおよびセンサーは、重要なコンポーネントの電流や電圧、温度といった値を監視しています。Dell システムでイベントが発生すると、次のいずれかの重大度でトラップが送信されます。

- **正常** — 電源装置の電源投入やセンサーの読み取り値が正常に戻るなど、装置の正常な動作を示すイベント。
- **警告** — 必ずしも重要ではないが、警告しきい値を超えるなど、将来的に問題が発生する可能性を示す場合もあるイベント。
- **重要** — エラーしきい値を超えた、またはハードウェアの故障など、現時点、または差し迫るデータ損失や機能喪失を示す重要なイベント。

SNMP トラップに基づく重大度の伝達

次の表で、SNMP トラップに基づいた ノードツリーでの重大度の伝達について説明します。

表 5. SNMP トラップに基づく重大度の伝達

表示	説明
ノードツリー	ノードステータスには、すべてのアクティブメッセージの最高の重大度が表示されます。このステータスは親ノードグループに伝達されます。ノードの実際の正常性を知るには、 service の下にあるそのノードの グローバルシステムステータス を確認します。

Dell サーバーからの Dell Remote Access ontroller (DRAC) コンソール (帯域内) の起動

DRAC コンソール (帯域内) を起動して、監視している Dell サーバーの詳細情報を確認できます。Dell SPI をインストールした後、HPOM コンソールの ツール → Dell ツール → Dell サーバー と移動して、Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を表示します。

Windows、Linux、ESXi システムでは、DRAC コンソール (帯域内) は直接、ツール、ノードツリー、サービスツリー、または 警告メッセージ から起動します。

ツールからの Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) の起動

Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を HPOM コンソールの ツール フォルダから起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell サーバー と選択します。
2. 右ペインで **Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内)** を選択して右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下の任意の Dell Windows、Linux、または ESXi システムを選択します。
親ノードの下にあるシステムは1つのみ選択できます。Dell 管理下システム、Dell モジュラーサーバー、Dell モノリシックサーバーなどの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます。
Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)
5. **起動** をクリックします。
Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) が、システムのデフォルトブラウザで起動されます。

ノードツリーからの Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) の起動

Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を Dell 監視下システム ノードツリーから起動するには

1. **Dell モノリシックサービス** や **Dell モジュラーサービス** などの親ノードから、Dell Windows、Linux、ESXi のいずれかのシステムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell サーバー の下にある **Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内)** を選択し、**起動** をクリックします。
Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) が、システムのデフォルトブラウザで起動されます。

サービスツリーからの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール (帯域内) の起動

Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を、Dell ハードウェア → Dell サーバー → Windows サーバー、または Dell ハードウェア → Dell サーバー → Linux サーバー、または Dell ハードウェア → Dell サーバー → ESXi サーバー のサービスツリーオブジェクトから起動するには

1. サービスツリーの **Windows サーバー**、**Linux サーバー** または **ESXi サーバー** サービスグループ下にあるいずれかの Dell システムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。


3. ツール → Dell ツール → Dell サーバーの下にある **Dell Remote Access Controller** コンソール（帯域内）を選択し、**起動**をクリックします。
Dell Remote Access Controller コンソール（帯域内）が、システムのデフォルトブラウザで起動されます。

警告メッセージからの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール（帯域内）の起動

Dell Remote Access Controller コンソール（帯域内）を、Dell システムに関連付けられた警告メッセージから起動するには

1. **Dell モニタリングサービス** や **Dell モジュラーサービス** などの親ノードから、Dell Windows、Linux、ESXi のいずれかのシステムを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。

4. ツール → Dell ツール → Dell サーバーの下にある **Dell Remote Access Controller** コンソール（帯域内）を選択し、**起動**をクリックします。
Dell Remote Access Controller コンソール（帯域内）が、システムのデフォルトブラウザで起動されます。

OpenManage Server Administrator コンソールの起動


OpenManage Server Administrator コンソールを Dell サーバーから起動して、監視している Dell システムの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの ツールの下に **Dell サーバー** グループが表示されます。

Windows または Linux システムの場合は、**ツール**、**ノードツリー**、**サービスツリー**、または **警告メッセージ** から直接 OpenManage Server Administrator コンソールを起動できます。

ツールからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから Server Administrator ウェブコンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell サーバー と選択します。
2. 右のペインで、**OpenManage Server Administrator** を選択し、右クリック します。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下の任意の Dell Windows システムまたは Dell Linux システムを選択します。
親ノードの下にあるシステムは1つのみ選択できます。Dell 管理下システム、Dell モジュラーサーバー、Dell モニタリングサーバーなどの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます。
Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)
5. **起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

 **メモ:** HPOM では Dell 以外のシステムを選択することができます。ただし、Dell 以外のシステムを選択すると、OpenManage Server Administrator コンソールは起動されません。

ノードツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. **Dell モノリシックサーバー**、または **Dell Dell モジュラーサーバー** の下のシャールグループなどの親ノードから、任意の **Dell Windows** または **Linux** システムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
3. **ツール** → **Dell ツール** → **Dell サーバー** から **OpenManage Server Administrator** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

サービスツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

OpenManage Server Administrator コンソールを **Dell ハードウェア** → **Dell サーバー** → **Windows サーバー**、または **Dell ハードウェア** → **Dell サーバー** → **Linux サーバー** サービスツリーオブジェクトから起動するには

1. サービスツリーの **Windows サーバー** または **Linux サーバー** サービスグループ下にあるいずれかの **Dell** システムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
3. **ツール** → **Dell ツール** → **Dell サーバー** から **OpenManage Server Administrator** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator ウェブサーバーコンソールが開きます。

警告メッセージからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

Dell システムに関連する警告メッセージから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには


1. **Dell モノリシックシステム**、または **Dell モジュラーシステム** の下のシャールグループなどの親ノードから、任意の **Dell Windows** または **Linux** システムを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。
4. **ツール** → **デルツール** → **デルサーバー** から **OpenManage Server Administrator** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator ウェブサーバーコンソールが開きます。

Dell サーバーからの OpenManage Server Administrator ウェブサーバーの起動

Dell SPI で、ESXi システムの HPOM コンソールから OpenManage Server Administrator (OMSA) ウェブサーバーコンソールを開くことができます。警告の問題解決のために OpenManage Server Administrator Web Server コ

ンソールを使用して ESXi システムに接続します。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの ツール → Dell サーバー の下に、**OpenManage Server Administrator Web Server Console** が表示されます。


ESXi システムでは、OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを直接、ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から起動できます。

 **メモ:** OMSA Web Server コンソールを起動するには、Dell SPI の設定ユーティリティを使用して、OpenManage Server Administrator (OMSA) ウェブサーバーの URL を設定する必要があります。


ツールからの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから Server Administrator Web Server コンソールを起動するには次の手順を実行します。

1. ツール → Dell ツール → Dell サーバー と選択します。
2. 右のペインで、**OpenManage Server Administrator** ウェブサーバーコンソールを選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの**起動** の順に選択します。
パラメータの**編集** ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下から任意の Dell ESXi システムを選択します。
選択できるのは、親ノードの下にあるシステム 1 つのみです。**Dell 管理下システム**、**Dell モジュラーサーバー**、**Dell モノリシックサーバー**などの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます
Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)

 **メモ:** Windows システムが Open Manage Server Administrator Web Server コンソールをサポートするよう設定されている場合、Dell Windows システム用の Open Manage Server Administrator Web Server を起動します。

5. パラメータの**編集** ウィンドウで、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator Web Server コンソールが開きます。

 **メモ:** Dell 以外のシステムでは OMSA コンソールを選択して起動することができますが、問題解決のためにコンソールを起動することはできません。

ノードツリーから OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを開く

Dell 管理下システムノードツリーから OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを起動するには

1. **Dell モノリシックサービス** や **Dell モジュラーサービス** などの親ノードから、Dell ESXi システムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの**起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell サーバー から **OpenManage Server Administrator Web Server** コンソールを選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator Web Server コンソールが開きます。

サービスツリーからの OpenManage Server Administrator Web Server コンソールの起動

OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを **Dell** ハードウェア → **Dell ESXi** サーバー サービスツリーオブジェクトから開くには

1. サービス ツリーの **Dell ESXi** サーバー で、任意の ESXi システムを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** を選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell サーバー** から **OpenManage Server Administrator Web Server** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator Web Server コンソールが開きます。

警告メッセージから OpenManage Server Administrator Web Server コンソールを開く

Dell システムに関連付けられている警告メッセージから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. **Dell モノリシックサービス** や **Dell モジュラーサービス** などの親ノードから、Dell ESXi システムを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。
4. ツール → **Dell ツール** → **Dell サーバー** から **OpenManage Server Administrator Web Server** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator Web Server コンソールが開きます。

DRAC からの Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソールの起動

DRAC コンソールを起動して、監視している DRAC デバイスの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → **Dell ツール** の下に **Dell DRAC** グループが表示されます。

DRAC5、iDRAC6 モジュラーまたはモノリシック、もしくは iDRAC7 モジュラーまたはモノリシックでは、DRAC コンソールを **ツール**、**ノードツリー**、**サービスツリー**、または **警告メッセージ** から直接起動できます。

ツールからの DRAC コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから DRAC コンソールを起動するには

1. ツール → **Dell ツール** → **Dell DRAC** と選択します。
2. 右ペインで **DRAC Console (DRAC コンソール)** を選択して右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。

パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。

4. **Dell 監視下システム** → **Dell DRAC** の下にある DRAC デバイスを選択します。
5. **起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC コンソール（帯域外）が開きます。

ノードツリーからの DRAC コンソールの起動

DRAC コンソール（帯域外）を **Dell Managed Systems (Dell 監視下システム)** ノードツリーから起動するには

1. **DRAC5、iDRAC6 モジュラー、iDRAC6 モノリシック、iDRAC7 モジュラー、iDRAC7 モノリシック**などの親ノードから、任意の DRAC5、iDRAC6、または iDRAC7 デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. **ツール** → **Dell ツール** → **Dell DRAC** から **DRAC コンソール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC コンソール（帯域外）が開きます。

サービスツリーからの DRAC コンソールの起動


DRAC コンソールを **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **DRAC5** または **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC6 モジュラー** または **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC6 モノリシック** または **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC7 モジュラー** または **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC7 モノリシック** サービスツリーオブジェクトから起動するには

1. 任意の DRAC デバイスを、**Services (サービス)** ツリー上のサービスグループ **DRAC5** または **iDRAC6 Modular (iDRAC6 モジュラー)** または **iDRAC6 Monolithic (iDRAC6 モノリシック)** または **iDRAC7 Modular (iDRAC7 モジュラー)** または **iDRAC7 Monolithic (iDRAC7 モノリシック)** から選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. **ツール** → **Dell ツール** → **Dell DRAC** の下の **DRAC コンソール起動ツール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC コンソール（帯域外）が開きます。

警告メッセージからの DRAC コンソールの起動

DRAC デバイスに関連付けられている警告メッセージから DRAC コンソールを起動するには

1. **DRAC5、iDRAC6 モジュラー、iDRAC6 モノリシック、iDRAC7 モジュラー、iDRAC7 モノリシック**などの親ノードから、任意の DRAC デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックし、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ**、**ツールの起動** → **ノード**、または **ツールの起動** → **サービス** を選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。

4. **ツール** → **Dell ツール** → **Dell DRAC** の下の **DRAC コンソール起動ツール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC コンソール（帯域外）が開きます。

OpenManage Server Administrator コンソールの起動


DRAC から OpenManage Server Administrator コンソールを起動して、監視している iDRAC7 デバイスの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → Dell ツールの下に **Dell DRAC** グループが表示されます。

iDRAC7 デバイスでは、ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から直接 OpenManage Server Administrator コンソールを起動できます。

ツールからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell DRAC と選択します。
2. 右のペインで、**OpenManage Server Administrator Console** を選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの**起動**の順に選択します。
パラメータの**編集** ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下の任意の iDRAC7 デバイスを選択します。
親ノードの下から選択できるのは、1つのシステムのみです。Dell DRAC、iDRAC7 モジュール、または iDRAC7 モノリシックなどの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます。
Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)
5. **起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

 **メモ:** HPOM では Dell 以外のシステムを選択することができます。ただし、Dell 以外のシステムを選択すると、OpenManage Server Administrator コンソールは起動されません。

ノードツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. **iDRAC7 モジュール**、**iDRAC7 モノリシック** などの親ノードの下から、任意の DRAC デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの**起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell DRAC から **OpenManage Server Administrator** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

サービスツリーからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

サービスツリーオブジェクト、**Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC7 モジュール** または **Dell ハードウェア** → **Dell DRAC** → **iDRAC7 モノリシック** から OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. サービスツリーのサービスグループ、**iDRAC7 モジュール** または **iDRAC7 モノリシック** から任意の DRAC デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの**起動** と選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。

3. ツール → Dell ツール → Dell DRAC から OpenManage Server Administrator コンソールを選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

警告メッセージからの OpenManage Server Administrator コンソールの起動

iDRAC7 デバイスに関連付けられている警告メッセージから OpenManage Server Administrator コンソールを起動するには

1. iDRAC7 モジュラー、iDRAC7 モノリシック などの親ノードの下から、任意の iDRAC7 デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。
4. ツール → Dell ツール → Dell DRAC から OpenManage Server Administrator コンソールを選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Server Administrator コンソールが開きます。

シャーシ管理コントローラ (CMC) コンソールの起動

CMC コンソールを起動して、監視している CMC デバイスの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → Dell ツール の下に **Dell シャーシ** グループが表示されます。CMC デバイスでは、ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から直接 CMC コンソールを起動できます。

ツールからの CMC コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから CMC コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell シャーシ と選択します。
2. 右のペインで **Server Administrator** を選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下の任意の CMC デバイスを選択します。
親ノードの下から選択できるのは、1つのシステムのみです。Dell Chassis などの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます。
Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)
5. **起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、CMC コンソールが開きます。

ノードツリーからの CMC コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから CMC コンソールを起動するには

1. 親ノード **Dell シャーシ** の下にある任意の CMC デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** を選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

3. ツール → Dell ツール → Dell シャーシ から **CMC コンソール** を選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、**CMC コンソール** が開きます。

サービスツリーからの CMC コンソールの起動

CMC コンソールを Dell ハードウェア → Dell シャーシ または サービスツリー オブジェクト から起動するには


1. サービス ツリーにあるサービスグループの下にある **CMC デバイス** を選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell シャーシ から **CMC コンソール** を選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、**CMC コンソール** が開きます。

警告メッセージからの CMC コンソールの起動

CMC デバイスに関連付けられている警告メッセージから CMC コンソールを起動するには

1. 親ノード **Dell シャーシ** の下にある任意の **CMC デバイス** を選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動 → メッセージ** または **ツールの起動 → ノード** と選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動 → メッセージ オプション** のみが利用可能です。

4. ツール → Dell ツール → Dell シャーシ から **CMC コンソール** を選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、**CMC コンソール** が開きます。

DRAC/MC コンソールの起動

DRAC/MC コンソールを起動して、監視している DRAC/MC デバイスの詳細情報を確認することができます。
Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → Dell ツール の下に **Dell シャーシグループ** が表示されます。

DRAC/MC デバイスでは、ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から直接 DRAC/MC コンソールを起動できます。

ツールからの DRAC/MC コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダ から DRAC/MC コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell シャーシ と選択します。
2. 右ペインで **DRAC/MC コンソール** を選択して右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下の任意の DRAC/MC デバイスを選択します。

親ノードの下にあるシステムは1つのみ選択できます。Dell 管理下システム、Dell モジュラーサーバー、Dell モノリシックサーバーなどの親ノードを選択すると、次のメッセージが表示されます

Tool cannot be launched on multiple nodes. (ツールは複数ノードで起動できません。)

5. **起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC/MC コンソールが開きます。

ノードツリーからの DRAC/MC コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから DRAC/MC コンソールを起動するには

1. 親ノード **Dell シャーシ**の下にある任意の DRAC/MC デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell シャーシ** から **DRAC/MC コンソール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC/MC コンソールが開きます。

サービスツリーからの DRAC/MC コンソールの起動


DRAC/MC コンソールを **Dell ハードウェア** → **Dell シャーシ** サービスツリーオブジェクトから起動するには

1. サービス ツリーにあるサービスグループの下にある DRAC/MC デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell シャーシ** から **DRAC/MC コンソール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC/MC コンソールが開きます。

警告メッセージからの DRAC/MC コンソールの起動

DRAC/MC デバイスに関連付けられている警告メッセージから DRAC/MC コンソールを起動するには

1. 親ノード **Dell シャーシ**の下にある任意の DRAC/MC デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。

4. ツール → **Dell ツール** → **Dell シャーシ** から **DRAC/MC コンソール**を選択して、**起動**をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、DRAC/MC コンソールが開きます。

EqualLogic Group Manager コンソールの起動

EqualLogic Group Manager コンソールを起動して、監視している EqualLogic PS Series アレイのメンバーの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの **ツール**の下にある **Dell ストレージグループ**を確認できます。

EqualLogic PS Series アレイメンバーでは、EqualLogic Group Manager コンソールを直接、**ツール**、**ノードツリー**、**サービスツリー**、または **警告メッセージ**から起動できます。

ツールからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動

HPOM コンソールの ツールフォルダから EqualLogic Group Manager コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell EqualLogic PS Series アレイと選択します。
2. 右のペインで、EqualLogic Group Manager Console を選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの起動 の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. Dell ストレージ → EqualLogic PS Series アレイの下にある任意の EqualLogic PS Series アレイを選択します。
5. 起動をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、EqualLogic PS Series Group Manager コンソールが開きます。

ノードツリーからの EqualLogic PS Series Group Manager コンソールの起動

Dell Managed Systems のノードツリーから EqualLogic PS Series Group Manager コンソールを起動するには

1. EqualLogic PS Series Arrays などの親ノードから、EqualLogic PS Series Arrays のメンバーを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの起動 オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell EqualLogic PS Series アレイの下の EqualLogic Group Manager Console を選択して、起動をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、EqualLogic PS Series Group Manager コンソールが開きます。

サービスツリーからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動


Dell ハードウェア → Dell ストレージ → EqualLogic PS Series アレイ のサービスツリーオブジェクトから EqualLogic Group Manager コンソールを起動するには

1. サービスツリーの下にある EqualLogic PS Series Arrays サービスグループから、任意の EqualLogic PS Series アレイメンバーを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → ツールの起動 と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell EqualLogic PS Series アレイの下から EqualLogic Group Manager コンソール を選択して、起動をクリックします。
EqualLogic Group Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

警告メッセージからの EqualLogic Group Manager コンソールの起動

Dell システムに関連付けられている警告メッセージから EqualLogic Group Manager コンソールを起動するには

1. EqualLogic PS Series Arrays などの親ノードから、任意の EqualLogic PS Series アレイを選択します。
2. 右ペインで、システムに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから ツールの起動 → メッセージ または ツールの起動 → ノード と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。


 **メモ:** 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージオプション**のみが利用可能です。

4. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell EqualLogic PS Series アレイの下から **EqualLogic Group Manager** コンソールを選択して、**起動**をクリックします。
EqualLogic Group Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

MD Storage Manager コンソールの起動

MD (モジュラーディスク) Storage Manager コンソールを起動して、監視している PowerVault MD ストレージアレイの詳細情報を確認することができます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの **ツール**の下にある **Dell ストレージグループ**を確認できます。

PowerVault MD ストレージアレイでは、MD Storage Manager コンソールを直接 **ツール**、**ノードツリー**、または**サービスツリー**から起動できます。

 **メモ:** MD Storage Manager Client がデフォルト以外の場所にインストールされている場合、MD Storage Manager コンソールツールで、MD Storage Manager クライアントがインストールされている場所を手動で設定する必要があります。

ツールからの MD Storage Manager コンソールの起動

HPOM コンソールの **ツールフォルダ**から MD Storage Manager コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell PowerVault MD ストレージアレイと選択します。
2. 右のペインで、**MD Storage Manager** コンソールを選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. **Dell ストレージ** → **Dell PowerVault MD ストレージアレイ**の下から任意の MD ストレージアレイを選択します。
5. **起動**をクリックします。
MD Storage Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

ノードツリーからの MD Storage Manager コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから MD Storage Manager コンソールを起動するには

1. **Dell PowerVault MD ストレージアレイ** などの親ノードから、任意の MD Storage Array デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** オプションを選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → Dell ツール → Dell ストレージ → Dell PowerVault MD ストレージアレイの下の **MD Storage Manager** コンソールを選択して、**起動**をクリックします。
MD Storage Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

サービスツリーからの MD Storage Manager コンソールの起動


Dell ハードウェア → Dell ストレージ → PowerVault MD ストレージアレイ サービスツリーオブジェクトから MD Storage Manager コンソールを起動するには

1. サービスツリーの **PowerVault MD ストレージアレイ** サービスグループの下から任意の MD ストレージアレイを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell ストレージ** → **Dell PowerVault MD ストレージアレイ** の下の **MD Storage Manager** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
MD Storage Manager コンソールがデフォルトのブラウザで起動されます。

OpenManage Essentials (OME) コンソールの起動

OpenManage Essentials (OME) コンソールを起動して、監視している Dell システムまたは Dell デバイスの詳細情報を確認できます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → **Dell ツール** の下に、**OpenManage Essentials** コンソールが表示されます。

すべての Dell システムまたは Dell デバイスで、OpenManage Essentials Console を直接 ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から起動できます。

 **メモ:** デフォルト以外の場所に OME がインストールされている場合、OME コンソール起動ツールで、OME がインストールされている場所を手動で設定する必要があります。

ツールからの OpenManage Essentials コンソールの起動

HPOM コンソールの ツール フォルダから OpenManage Essentials コンソールを起動するには

1. ツール → **Dell ツール** と選択します。
2. 右ペインで **OpenManage Essentials** コンソールを選択して右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** の順に選択します。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Essentials コンソールが開きます。

ノードツリーからの OpenManage Essentials コンソールの起動

Dell 管理下システムノードツリーから OpenManage Essentials コンソールを起動するには

1. ノードツリーの任意のノードグループの下にある、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** から **OpenManage Essentials** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Essentials コンソールが開きます。

サービスツリーからの OpenManage Essentials コンソールの起動

サービス → **Dell ハードウェア** から OpenManage Essentials コンソールを起動するには

1. サービスツリーの任意のサービスグループの下にある、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** から **OpenManage Essentials** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Essentials コンソールが開きます。

警告メッセージからの OpenManage Essentials コンソールの起動

Dell システムに関連付けられているアラートメッセージから OpenManage Essentials コンソールを起動するには

1. ノードツリーから、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムまたはデバイスに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** または **ツールの起動** → **ノード** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
4. ツール → Dell ツールから **OpenManage Essentials** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Essentials コンソールが開きます。

OpenManage Power Center コンソールの起動

OpenManage Power Center (OMPC) コンソールを起動して、監視している Dell システムまたは Dell デバイスの詳細情報を確認できます。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールのツール → Dell ツール の下に、**OpenManage Power Center** コンソールが表示されます。

すべての Dell システムまたは Dell デバイスで、OpenManage Power Center コンソールを直接 ツール、または警告メッセージから起動できます。

ツールからの OpenManage Power Center コンソールの起動

HPOM コンソールの ツール フォルダから OpenManage Power Center コンソールを起動するには

1. ツール → Dell ツール と選択します。
2. 右のペインで、**OpenManage Power Center** を選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Power Center コンソールが開きます。

警告メッセージからの OpenManage Power Center コンソールの起動

Dell システムに関連付けられている警告メッセージから OpenManage Power Center ウェブコンソールを起動するには


1. サービスまたは ノードツリー から、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムまたはデバイスに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
4. ツール → Dell ツール から **OpenManage Power Center** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、OpenManage Power Center コンソールが開きます。

保証情報レポートの起動

保証情報ツールを使用して、Dell システムまたは Dell デバイスを選択して保証情報を取得します。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの ツール → Dell ツール の下に **保証情報レポート** ツールが表示されます。

すべての Dell システムまたは Dell デバイスで、保証情報レポートを直接 ツール、ノードツリー、サービスツリー、または **警告メッセージ** から起動できます。

 **メモ:** 保証情報レポートツールは、Dell PowerVault MD ストレージアレイデバイスに限りサポートされていません。

 **メモ:** 保証情報を取得するには、アクティブなインターネット接続が必要です。

ツールからの保証情報レポートの起動

HPOM コンソールの ツール フォルダから Warranty Report ツールを起動するには

1. ツール → **Dell ツール** と選択します。
2. 右のペインで **保証情報レポート** を選択し、右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの **編集** ウィンドウが表示されます。
4. **Dell 管理下システム** の下からいずれかの Dell システムを選択します。
5. **起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、保証情報レポートが開きます。

ノードツリーからの保証情報レポートの起動

Dell Managed Systems ノードツリーから保証情報ツールを起動するには

1. ノードツリーの任意のノードグループから、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** から **保証情報レポート** を選択し、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、保証情報レポートが開きます。

サービスツリーからの保証情報レポートの起動

サービス → システムインフラストラクチャ → **Dell ハードウェア** から保証情報レポートツールを起動するには

1. サービスツリーの任意のサービスグループの下にある、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択 ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** から **保証情報レポート** を選択し、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、保証情報レポートが開きます。

警告メッセージからの保証情報レポートの起動


Dell システムまたは Dell デバイスに関連付けられた警告メッセージから保証情報レポートツールを起動するには

1. サービスまたはノードツリーから、希望の Dell システムまたは Dell デバイスを選択します。
2. 右ペインで、システムまたはデバイスに関連付けられている警告メッセージを選択します。

3. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
4. ツール → **Dell ツール** から **保証情報レポート** を選択し、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、保証情報レポートが開きます。

Dell Connections License Manager コンソールの起動

Dell Connection License Manager コンソールの起動ツールを起動して、監視している Dell Connections License Manager の詳細情報を取得します。Dell SPI のインストール後、HPOM コンソールの **ツール** → **Dell ツール** → **Dell SPI ライセンス** の下に、**Dell Connection License Manager コンソール起動ツール** が表示されます。

 **メモ:** デフォルト以外の場所に DCLM がインストールされている場合、DCLM コンソール起動ツールで、DCLM がインストールされている場所を手動で設定する必要があります。

ツールからの Dell Connections License Manager の起動

Dell Connections License Manager ツールを **HPOM** コンソールの **ツールフォルダ** から起動するには

1. ツール → **Dell ツール** → **Dell SPI ライセンス** と選択します。
2. 右ペインで **Dell Connections License Manager コンソール起動ツール** を選択して右クリックします。
3. ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** の順に選択します。
システムのデフォルトのブラウザで、Dell Connections License Manager コンソール起動ツールが開きます。

サービスツリーからの Dell Connections License Manager の起動

サービス → システムインフラストラクチャ → **Dell SPI ライセンス** から Dell Connections License Manager ツールを起動するには

1. サービスツリーから、**Agent Free Server Monitoring v3** サービスグループを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **すべてのタスク** → **ツールの起動** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell SPI ライセンス** の下にある **Dell Connections License Manager コンソール起動ツール** を選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、Dell Connections License Manager コンソール起動ツールが開きます。

警告メッセージからの Dell Connections License Manager の起動

警告メッセージから Dell Connections License Manager ツールを起動するには


1. 右ペインで、システムまたはデバイスに関連付けられている警告メッセージを選択します。
2. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ** と選択します。
実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。
3. ツール → **Dell ツール** → **Dell SPI ライセンス** から **Dell Connections License Manager コンソール起動ツール** を選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトのブラウザで、Dell Connections License Manager コンソール起動ツールが開きます。

応答のない Dell デバイス

自動グループ化サイクルで検出されたデバイスは、分類されて該当するノードまたはサービス階層の下にリストされます。後続の自動グループ化が後で実行され、分類されたデバイスが表示された考えられる理由によって応答しなかった場合、そのデバイスは**応答のない Dell デバイス**グループの下に分類されます。

分類不能の状態には、次のような理由が考えられます。

- ノードが **SNMP**、**WSMAN**、または **MD** アレイのクエリに応答しない
- **SNMP** が停止した
- デバイスの IP アドレスを取得できない
- デバイスの電源がオフか、シャットダウン

 **メモ:** 特定の自動グループ化サイクルで、到達不能なデバイスが到達可能になったとき、このデバイスは「**応答のない Dell デバイス**」フォルダから削除されて該当するデバイス分類の下に分類されます。

応答のない Dell デバイスの表示

Dell 管理下システム ノードツリーから応答のない Dell デバイスを表示するには、**Dell 管理下システム** → **応答のない Dell デバイス**と選択します。

Knowledge Base の記事の表示

DRAC、CMC、DRACMC、IDRAC7、OMSA、OMSS、および EqualLogic のすべての警告に関連する Knowledge Base (KB) の記事を表示できます。KB 記事には、概要、理由、および警告状態を解決するための手順が記載されています。

KB 記事を表示するには

1. 希望の Dell システムまたは Dell デバイスを、ノードツリーから選択します。
2. 右ペインで、システムまたはデバイスに関連付けられている警告メッセージを選択します。
3. 右クリックして、ポップアップメニューから **プロパティ** オプションを選択します。
4. **プロパティ** 画面で、**手順** タブを選択します。
5. 表示されるリンク先の HTML をクリックします。

Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング

本項では、Dell SPI の使用時に発生する可能性のある問題を挙げています。

インストーラの起動に時間がかかる

問題

管理サーバー上で Dell SPI インストーラを初めて実行する際、システムがインターネットにアクセスできない場合には、インストーラの起動に 40~45 秒の遅延が発生します。

理由

この問題は、Authenticode 署名のある管理下アセンブリ .NET Framework 2.0 のロードに通常以上に時間がかかっている場合に発生します。署名は通常、Authenticode 署名のある .NET Framework 2.0 管理下アセンブリのロード時に検証されます。

ソリューション

この問題を解決するには、インストーラの実行時に管理サーバーがインターネットに接続していることを確認してください。

DellSPIConfigUtility がエラーを表示する

問題

ユーザーアクセスコントロール (UAC) が enabled になっていると、DellSPIConfigUtility によってローカルユーザーにエラーが表示されます。

ソリューション

UAC が enabled になっている場合、管理者として実行のコマンドプロンプトを使用して DellSPIConfigUtility を実行します。

1. コマンドプロンプトアプリケーションを選択します。
2. 右クリックして、**管理者として実行**を選択します。
3. 管理者のコマンドラインで SNMP および WSMAN パラメータを設定します。

 **メモ:** ユーザーはシステム管理者および HP_OVE_Admins 権限を持っている必要があります。ない場合は、必須のセキュリティ認証情報を提示する必要があります。

SNMP トラップメッセージが作成されない

問題

SNMP インターセプトポリシーは、トラップの送信元となるノードのアクティブメッセージブラウザに SNMP トラップメッセージを表示しない場合があります。

ソリューション

この問題を解決するには、Dell 管理下ノードでトラップの送信先とコミュニティ文字列が正しく設定されており、管理下ノードと管理サーバー間の通信が確立されていることを確認してください。

DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される

問題

Dell Managed Systems グループの下にグループ化された Dell システムの監視を開始した後、ノード間の IP アドレスを交換したときに、SNMP トラップが誤ったノードで受信されます。例えば、**Dell 管理下システム** → **Dell モノリシックサーバーグループ** の下に 2 つのノード A と B があり、これら 2 つのノードの IP アドレスを交換した場合、A からのトラップは B のアクティブメッセージブラウザのメッセージとして表示され、B からのトラップはこの逆に表示されます。

ソリューション

この問題を解決するには、次の手順を行います。

1. HP Operations Manager (HPOM) コンソールでサーバー設定エディタを起動します。
2. **ノードキャッシュ設定** オプションの下で、**DNS キャッシュ** の値を **False** に設定して DNS のキャッシュを無効にします。これでノードに正しくトラップが表示されるようになります。

Dell システム用にグローバルシステムステータスが取得されない

問題

Dell サーバースケジュール済みステータスポーリング ポリシーは、システムが **Dell 管理下システムグループ** にグループ分けされるまで、検出された Dell システムのグローバルシステムステータスを取得しません。

ソリューション

グローバルステータスアップデートポリシーは、毎日 2 時に実行するようスケジュール済みで、この時間でシステムのグローバルな状態のポーリングを開始します。Dell SPI のインストール時にポリシーファイルの自動展開を選択している場合、ポリシーはこのデフォルトのスケジュールに従って動作開始します。ただし、自動グループ化ポリシーは毎週 4 時にしか実行されません。したがって **Dell ハードウェア自動グループ化** ポリシーが実行されて Dell グループが **Dell 管理下システム** グループの下にグループ化されるまで、システムのグローバルステータスは HPOM コンソールに表示されません。

関連文書およびリソース

本章では、Dell Smart Plug-in バージョン 3.0 の操作に役立つその他のマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。


その他の必要マニュアル

本ガイドのほか、dell.com/support/manuals にある Dell サポートウェブサイトでの次のガイドをご利用いただけます。マニュアルページで、**ソフトウェア** → **システム管理** とクリックします。右側の該当する製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- *Dell OpenManage Installation and Security ユーザーズガイド*
- *Dell OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド*
- *Dell OpenManage Server Administrator 互換性ガイド*
- *Dell OpenManage Server Administrator メッセージリファレンスガイド*
- *Dell OpenManage Server Administrator コマンドラインインタフェースユーザーズガイド*
- *Dell OpenManage With VMware ESX/ESXi 4 Systems Management Guide*。このガイドにアクセスするには、dell.com/support/manuals で、**ソフトウェア** → **仮想化ソリューション** → **VMware ソフトウェア** とクリックします。
- *SNMP トラップ関連ガイド*
- *Dell Chassis Management Controller User's Guide (Dell Chassis Management Controller ユーザーズガイド)*
- *Dell Integrated Remote Access Controller User's Guide (Dell Integrated Remote Access Controller ユーザーズガイド)*
- *Dell Remote Access Controller 5 User's Guide (Dell Remote Access Controller 5 ユーザーズガイド)*
- *Dell Remote Access Controller/ Modular Chassis User's Guide (Dell Remote Access Controller/Modular Chassis ユーザーズガイド)*
- *Dell OpenManage Essentials Version 1.0 ユーザーズガイド*
- *Dell OpenManage Power Center Version 1.1 ユーザーズガイド*
- *Dell Connections License Manager Version 1.0 ユーザーズガイド*
- MD ストレージアレイデバイスに関する『*Dell PowerVault MD ストレージアレイユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals で **システム** → **PowerVault ストレージ** の下から希望の Dell MD ストレージアレイデバイスを選択します。
- 『*Dell EqualLogic ユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals で、**システム** → **Dell EqualLogic** → **Dell EqualLogic マニュアル** とクリックします。

本書で使用されている用語については、Dell サポートサイト dell.com/support/manuals の『用語集』を参照してください。

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. dell.com/support/manuals にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。

3. 米国在住以外のお客様は、**dell.com/support** ページ下の国コードを選択してください。**すべて**を選択するとすべての選択肢が表示されます。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。